

平成28年度 第3回 ふるさと魅力発見隊

～ 稲刈り体験～



(平成28年10月2日 日曜日 城里町七会地区)

主催：城里町 協力：ななかいの里生産研究部会

城里町の七会地区で「稲刈り体験」を実施しました。

この日はお天気にも恵まれ、自然の中で気持ちの良い汗を流しながら、手刈りでの稲刈りを体験していただきました。

参加者は、東京都や千葉県など他県から約60名！

城里町と災害協定を結んでいる江戸川区からは、15組41名の方が参加していただきました。

1 稲刈り体験（山びこの郷近くの田んぼ）



4班に分かれて、「ななかいの里生産研究部会」の皆さんに指導していただきながら、手刈りで稲刈りを体験しました。

ほとんどの方が稲刈り初体験とのことでしたが、皆さん手際が良かったです。



刈り取った稲は、おだ掛けにしました。

稲刈り中に、トンボやバッタ、カエルなど、たくさんの生きものを見つけた参加者もいました。



トンボが手にとまったよ



カエルを捕まえたよ！

「おだ掛けにする稲の束は、これくらいいいの?」、「カエルは何を食べるの?」と質問をしながら、稲刈りを楽しんでいる姿が印象的でした。



稲刈り終了後、みんなで記念撮影をしました。

2 昼食会（山びこの郷）

昼食のおかずは、地元農家のお母さん手作り

- ・しいたけの佃煮
 - ・ぜんまいの煮物
 - ・芋がらのきんぴら
 - ・里芋のゆず味噌あえ
 - ・カボチャのサラダ など
- 全15品以上！



かまどで炊いた「ななかいの里のコシヒカリ」と一緒に美味しくいただきました。



昼食後は、脱穀について話を聞きました。

登場したのは、なんと！昔使われていた木製の足踏み脱穀機です。

みんな興味津々でした。



脱穀機を使って、事前に乾燥させておいた稲の穂先から籾を外します。
籾を拾って、籾殻を外すと、白いお米の粒が出てきました。

お米が食べられるようになるまでには、いろいろな作業が必要だということ
を理解し、これまで以上に「食」を大切にしようと思っていただけたのではな
いかと思います。

3 しいたけ収穫体験（七会きのこセンター）



美味しい「しいたけ」を見つける
コツを教わって、「しいたけ」の収穫
体験を行いました。

自然いっぱいの城里町で、農業の魅力や大切さなどを感じていただく機会と
なりました。